NPO法人
堺観光ボランティア協会ニュース
10月号（通算269号）
2019年（令和元年）10月1日発行

発行所：NPO法人 堺観光ボランティア協会
理事長　　川上　浩
〒590-0077 堺市堺区中瓦町2-3-29
（瓦町ウエノビル4F）
Tel & Fax ： 072-233-0531
e-mail：sakaikvk@axel.ocn.ne.jp
URL:http://sakai-kanbora.org/

「古代から令和へ受け継がれた堺文化」をテーマに
2019年11月1日(金)～4日(月･祝)
秋季堺文化財特別公開･開催

すっかり秋の気配を感じられる今日この頃、いよいよ今年の特別公開の概要が出揃ってきましたので、見どころや特徴をご紹介させていただきます。

まず、堺区エリアでは、世界遺産で賑わう大仙公園にお越しいただいたお客様をおもてなしする意味で、伸庵を公開し、ご案内すると共に座敷での呈茶が行われます。開口神社では失われた大寺さんの三重塔の風鐸が再び公開・展示されます。また、宝珠院にお祀りしている土佐十一烈士の墓石の劣化が激しいので目下保存修復中ですが、和泉砂岩で出来た国史跡である墓石を修復する機会に遭遇し、その様子をご案内するのも、文化財特別公開の一つの趣旨であり興味深いところです。

本願寺堺別院・親鸞聖人像

普段、本願寺堺別院を何気なくご案内していましたが、平成31年2月22日に本堂・山門・鐘楼・太鼓楼・経蔵・御成門・手水舎・蓮如堂・蓮如堂拝殿が堺市指定有形文化財に指定されました。今回は指定されて初めての特別公開になることに意義を感じます。鉄砲鍛冶屋敷は井上家から堺市に寄贈され、所有されていたお宝の調査が行われてきましたが、調査も一段落し愈々来春から保存修理工事に入ります。現状における公開は最後となります。今回は、鉄砲のメンテナンスに使われた「クジラのヒゲ」などが公開されます。

堺といえば「お茶」です。今回も山口家住宅にて当協会がおもてなしをします。前半の11/1.2の2日間は「茶々の会」が、後半の11/3.4の2日間は井上社中の皆様が担当します。是非ともお立ち寄り下さい。堺区では他に、南宗寺、大安寺、妙國寺、方違神社（観ボラガイド無し）が公開されます。

この度の初公開は南区エリアです。今春大成功した美原区の初公開に続いて、南区の3箇所が初公開されます。これは、「文化財特別公開が堺区だけのものでは無く、堺市全体で催したい」との精神に基づくものです。小谷城郷土館では民俗・考古学資料の他に土佐派の「源氏物語図六曲屏風一双」が初公開されます。呈茶もあります。櫻井神社では堺市唯一の国宝・割拝殿の他に、國神社に有った室町時代から伝わる燈籠が公開されます。多治速比売神社では本殿が公開され極彩色の彫刻が見られる他に、境内で、堺・南区ゆかりの華美芝居が上演されます。南区の3箇所については、今までに協会ニュースに掲載された記事を纏めた「季刊誌・秋号」が発刊される予定ですので、そちらを御覧下さい。

今回のミニガイドは4コース＋1が準備されています。①祝・世界文化遺産登録　日本で一番大きな古墳の一周コース、②改修工事前の鉄砲鍛冶屋敷と寺町散策、③初公開　堺唯一の国宝・割拝殿の有る櫻井神社と泉北の丘陵ハイキング、④初公開　泉北の田園散策と小谷城郷土館見学のコース、以上4コースは毎日催行され、①、②は午前・午後の2回ずつ、③、④は午前または午後の1回です。別に11月3日限定で上神谷の里山と歴史をめぐるウォークが有料（1000円）で開催されます。

南区では公開箇所へのアクセスに難点があり心配ですが、ミニガイドを利用頂ければ有り難いです。今回も大成功するよう皆様のご協力を是非ともお願い申し上げます。

（当協会副理事長・木村　義穂）

◇ **特集：堺の伝統産業を紡ぐ**

堺の伝統産業を紹介するコーナー、今回は刃物鍛冶の職人；池田鍛錬所の池田美和さんから学ばせて頂きます。刃物鍛冶の家業を引き継いでから半世紀以上が経つそうですが、「職人は同業者の工場には踏み入らないものだ」との教えを胸に自力本願の修業に励み、そして時間を惜しまずに品質第一で包丁製作にあたってきたとのこと。

では、その「ものづくり」の真髄を語って頂きます。

私が、池田鍛錬所という家業の包丁鍛冶を継いでから半世紀が経ちます。

工業高校を卒業してからはサラリーマンをしておりました。だが、他人付き合いが下手なためか２年ほどで辞めてしまいました。そのとき、親の勧めもあり父と兄の下で鍛冶の世界に入りました。

鍛冶世界の情報を得ようにも、父と兄の職人気質からくる考え方でしょう､「職人は同業者の工場には踏み入らないものだ」と教えられ、父・兄と伯父、義兄、従兄の仕事を見て聞く覚えることが唯一の情報源でした。もちろんその内容は鍛冶に限らず、研ぎも含め包丁すべてにわたる知識でした。

よくできた包丁は、お客からの誉め言葉など、扱った問屋さんからはほとんど返ってきません。ところが、出来が良くなかった包丁への苦情は問屋さんを通じてすぐに返ってくるものです。鍛冶の難しいところは、包丁の良し悪しの結果が、使っている人を通じて返ってくるまでわからないということです。

自分が鍛冶で作った包丁の不出来な技量を克服すること、それが私の目標にもなっていきました。その都度周りの意見を聞き、自分自身でも気づいたことを付け加え、問屋に納めた後、何も言われなければそれでよし、だめならまた違う方法を考え実践する。この繰り返しです。

鍛冶の作業での勝負相手は時間だと思っています。包丁１本を作る時間が短かければ短いほど生産効率は高いと言えるでしょう。もちろん同じ品質ならばです。

ところが鍛冶の結果は、使っている人を通じて返ってくるまでわからないし見えにくい。

ではどうするか。答えは一つ、鍛冶として良いと思われることはすべてしておくことだと考えています。当然のことでしょうが、そのためには時間がかかるのです。

時間との本質的な勝負どころがここにあるのです。

⇒次ページへ

☆ **１０月号 インデックス（目次）**

巻頭言「秋季堺文化財特別公開」	P1	定点ガイド部	10～12
〔堺の伝統産業…〕・ｲﾝﾃｯｸｽ(目次)	2	広報部　Ｊ:COM 予定･ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ	12～13
＜各部ニュース＞		あ・ら・かると１「29 期同期会報告」	14
事務局	3	あ・ら・かると２「17 期同期会報告」	15
総務部	4	「妙國寺に医学校と女学校があった」	16
研修部	4	トピックス「めざせ東京 2020」	17
ツアーガイド部	6	写真ニュース　ＦＣバス試乗会報告	17
事業部	7	〔2019 年 7 月・8 月 活動実績と内容〕	18
企画部	7～9	【2019 年 10 月度月間予定表】	19

包丁の良し悪し評価は切れ味で決まります。その切れ味は鍛冶の「火づくり」で決まると私は考えています。この「火づくり」が悪ければ後の仕上げ、焼入れ、焼戻しなどの作業でいくら頑張ろうとも限界があるのです。

その「火づくり」は温度を上げずに丹念に叩くこと。肝心という言葉はこのためにあるように私は思います。時間との勝負です。「火づくり」の温度を上げれば（鋼や鉄は軟らかくなり）作業時間は短くなる。が、良い包丁にはなりません。

１本作って世間に売り出すことを生業（ｹﾘﾜｲ）とする職人業界では、時間は貴重です。でも、包丁にとって最もよい温度の火づくりに時間をかける、丁寧に叩き上げる時間をかける、これが良い包丁の出来につながっていくのです。

以上は仕事のお話でした。私は若いころから包丁世界の方々との付き合いはせず（「嫌い」と言う意味ではありません)、自分の時間を冬はスキー、夏はテニスを楽しむことにしました。生業である包丁鍛冶の世界とはまるっきり違った世界での余暇。それはいまも続いております。

お読みいただいてありがとうございました。

事務局 ニュース

◆ 運営委員会 報告

・2019年9月2日（月）14時から堺市総合福祉会館 第1会議室にて開催。

『理事長報告』

① 「 宝珠院、土佐十一烈士墓の公開に係る運用打合せ」について

・堺市文化財課と観光ボランティア協会とで協定を締結する準備完了
・協定発効後、ツアーガイドから案内を始める
・平日は正面玄関、土日と祝日は東側入口から入り、鍵は妙國寺に置く
・お墓の写真撮影は可だが、宝珠院の園児を撮らないよう気を配る
・マイクの使用は、近隣住民への配慮から不可

② 「東京オリンピック・パラリンピック聖火リレーの応募」について

・会員２名が、「東京オリンピック・パラリンピック」聖火リレーに応募された
・協会名で二人の推薦状を提出した。

③ 「阪堺線文化財公開特別号運行計画」について

・11月2日（土)、3日（日)、4日（月・祝）に
・恵美須町駅～浜寺駅前間を、一日2往復の運行
・車内のツアーガイドの依頼がある
・昭和30年頃の仕様車輛で、車掌も乗車

④ 「文化財特別公開のお手伝い」について

・堺東高校から協力の申し入れがあり、企画部で受け入れる

※ 運営委員会における各部からの活動報告は、各部門のニュース欄を参照願います。

◇ 各部門からの連絡・報告

総務部 ニュース

☆ 会員の状況

・森継昌彦さん（28期）が休会会員に。

〈１０月１日 現在〉

正会員数 ２４９名・休会会員数 ８名・賛助会員数 ８名・総会員数 ２６５名

☆ 「活動交通費調査票更新」について

・10月1日の運賃改訂に伴い、会員全ての活動交通費を更新します
・提出された調査票を、総務部で調査、チェック行う
・交通費の単価更新は、10月末になる

☆ 「２０２０年度 新年会」について

・新年会を、2020年1月15日（水）に開催予定
・第1回準備PJ会議を、10月1日（火）に開催

☆ 「ライブラリー」について

・余剰書籍の希望者への配布完了
・オフィス内に置いている図書を貸出します

研修部 ニュース

＊会員交流会のお知らせ（詳細は別紙参照）

毎年恒例の会員交流会を今年度は11月28日（木）神戸コースと、12月18日（水）岩出・紀の川コースです。申込は11月活動予定表の「各種行事予定表欄」に〇を入れてください。各日ともバス1台限りの定員ですので、申込多数の場合は抽選とさせていただきます。詳細は、同封の別紙「会員交流会のご案内」をご確認ください。

＊ 29期生の10月からは、ほとんどの定点配置が始まります。

29期の皆さんは7月入会後、展望ロビーと大仙拝所前での定点活動に加え、その他の定点の研修が終了しましたので、10月からは伝統産業会館、自転車博物館、妙國寺以外の定点への配置が始まります。協会員の皆さまにはこれまで同様、ご協力よろしくお願いします。

＊キャップハンディ研修会

９月５日（木）午後２時より、総合福祉会館６階ホールで行いました。会員24名＋スタッフ3名は、3つのグループに分かれ、下肢障がい（車椅子）・視覚障がい（アイマスク）・上肢障がい・聴覚障がいの４つの体験をしました。「キャップハンディさかい」の11名の皆さんがボランティアで講師をして下さいました。初めて体験する会員が多く、真剣にかつ和気あいあいと実践されていました。「貴重な体験をしました」「優しい気持ちになりました」との声がありました。

＊キャップハンディ研修会に参加して　　**【冨永　啓子】**

９月５日、堺市総合福祉会館にてキャップハンディ研修会が行われました。
下肢障がい（車椅子）・視覚障がい（アイマスク）・上肢障がい・聴覚障がいの４つの体験と聞いて、解っているつもりでした。研修を受ける前の理解は、身体のどの部分に障がいがあるかということのみでした。
体験を通して障がいのある方とのコミュニケーションの取り方を学べたと思います。

① 車椅子・白杖の使用・アイマスク体験
二人一組になって細い道、坂道、段差を体験。車椅子の前の車輪を持ち上げて段差を越えるとき、声をかけてから衝撃がないようにやさしく持ち上げる。白杖の持ち方や介助する側の立つ位置や「前に進みます」「上りの階段です」などの声をかけるタイミングなど、やってみるとなかなか難しいものでした。

②利き手を使わず、非利き手で書く、おりがみを折る、箸で豆をつまみ上げることを体験。
普段何気なく使えている両手にありがとうとつぶやいてしまいました。

③点字を作って点字に触れる体験
点字は６つのサイコロの目のような点の並び方で文字が決まるそうで、基本を覚えたら誰でも読めるようになることが解りました。「さかい利晶の杜」や「堺市役所展望ロビー」にも点字表示のところがあるので、何と読めるかやってみます。

④外見上は障がいがあるかどうかわからない耳の不自由な人に対しての体験。
参加者全員で、どのような会話の手法があるか考えて、手法を出し合いました。身振り、筆談、携帯電話（メール)、口話、指文字、空書き、手話、なんとこんなにもコミュニケーションツールがあるとは！　指文字、手話を教えていただき、体験しました。

体験する機会を作って講師をしていただいた「キャップハンディさかい」や社会福祉協議会の皆様、ご準備くださった研修部の皆様にお礼申し上げます。また、補聴器を使っておられる方への接し方など入れていただければと思います。

ツアーガイド部 ニュース

★「ツアーガイド部主催 博物館研修」の実施

・実施日時：10月22日（火）と10月23日（水）/ どちらかの日に参加を
　両日とも13時30分～16時30分頃まで
・研修終了後検定有り、11月の文化財公開後に順次行います
・申込み：10月号ニュースに同封の申込み用紙に記入して、オフィスへFAXか持参か、
　後日メールで知らせますので、メールにて申込み願います

☆「第３３回 堺新発見ツアー」の開催

・「ベイエリアから堺まつり」
　“ベイエリアの散策と堺まつりの見学”
・集合：10月20日（日） ／ 13時／ 南海本線堺駅　東口改札前
・行程：約2時間半　／　約4.5km

「１０月の自転車ツアー」の開催

　“古市古墳群を巡る”
・集合：10月14日（月・祝）／ 9時に／ 大仙公園観光案内所 ／

☆「スピーカー」を購入

・ガイドに使用する、充電できる防滴対応のスピーカーを9月末に15台購入

☆「ツアーガイド依頼の連絡」について

・10月、11月には、多くのツアーが入っています
・皆さんへの連絡を、ショートメールを利用します
・個人の携帯電話、スマホに催行日時、簡単な行程等を送ります
・返事を速やかにお願いします
・電話での連絡もしますので、協力をお願いします

★ 2019年８月度ツアーガイド実施状況

　総件数 56件　／　案内の総人数 813人　／　担当ガイド 70人

※ 「ツアーガイド実施報告」は、別紙で報告します

《写真ニュース》

世界の美女が仁徳天皇陵古墳の前に集合

ミス・コンテストの世界大会「ミス・グレイト」に参加する各国代表18名が9月11日堺市を訪問、拝所前で見学、和装の市民45人に出迎えられて交流した。
参加者はＳＮＳなどで関西の魅力を発信するという。(産経新聞より)

事業部 ニュース

☆ 各プロジェクトの活動

＜華美芝居部隊＞
- 堺市教職員研修にて小学校先生22名に、栂文化会館で8月20日（火）に公演
- 堺区ボランティアまつり in 山之口で、9月1日（日）に公演、
  ※一緒に高齢者支援施設で協会メンバーによる落語も披露
- こども堺学サポーターとして金岡南小学校で、9月26日（木）に公演

＜音曲組＞
- 堺区ボランティアまつり in 山之口で、9月1日（日）に「古墳ダンス」を披露

＜呈茶チーム「茶々の会」＞
- 堺区ボランティアまつり in 山之口で、9月1日（日）に‘呈茶おもてなし’

＜ＪＡ堺市「CROP」＞
- 9月16日（月）「南区富蔵」を取材
- 10月5日（土）「中区深井中町」取材予定

＜鉄砲鍛冶屋敷調査＞
- 8月22日（木）「鉄砲鍛冶屋敷2階奥部屋」作業へ参加
- 仏具、仏壇部材（文久年間制作・明治初めに修理改修）

〔山之口商店街活性化プロジェクト〕
- 9月1日（日）「堺区ボランティアまつり in 山之口」盛大に開催された

※　華美芝居・古墳ダンス・呈茶・落語・マジックショーや
　　子どもたちにパックトンボの作成指導で会場を大いに盛り上げました

企画部 ニュース

〔学校連関連〕

★「２０１９年夏季インターンシップ研修」を実施
- 羽衣国際大学の１回生（女子大生３名）
- 研修を9月1日（日）～14日（土）10日間
- 全定点＋堺市博物館、日本庭園で実施
- 堺の観光に興味を持ち積極的に研修に取り組まれた
- 来年度もインターシップを受け入れる予定

※定点は配置の担当者の皆様、お世話になりました

〔広域連携関連〕

★ 「南海・歴史探訪ガイドウォーク」
- 8月20日(火)の広域連携歴史探訪実行委員会にて、2020年も継続して
  ガイドウォークを開催することが決定
- 第3回「奥河内に残る初秋の惣代（そしろ）＆中ノ谷・棚田を巡る」を
  9月14日（土）に、かわちながの観光ボランティア倶楽部主催で実施

☆「大阪・奈良歴史街道リレーウォーク」

＊「国宝と製粉産業と地酒をたずねて」６ｋｍの開催

・開催日：10月18日（金）／集合：９時　近鉄大阪線桜井駅南口

・主　催：桜井市観光ボランティアガイドの会

＊「古代のロマンかおる掖上（わきがみ）の道を歩く」７ｋｍの開催

・開催日：11月2日（土）／集合：９時　JR和歌山線玉手駅

・主　催：御所市観光ボランティアガイドの会

＊「創建1300年国宝のある寺『栄山寺』と柿の選果場見学」５ｋｍの開催

・開催日：11月9日（土）集合：９時　JR和歌山線玉手駅

・主　催：斑鳩の里観光ボランティアガイドの会

☆「イオン主催ウォーキング」の開催予定

＊「祝 世界文化遺産登録記念 百舌鳥・古市古墳群 堺ウォーキング」

・9月5日（木）に企画運営会社の「ブンカ」と打合せ

・開催日：11月3日（日）／参加人員；120名（20名×6班）
ルート（仁徳天皇陵とその周辺及び文化財公開場所）タイムスケジュールを決定

・当協会は、協力として7名のガイドが参加

◇ 羽衣国際大学インターンシップ　【 小川 正夫 】

インターンシップは､就職を目指す大学生の企業での就業体験教科として広く定着しています。観ボラでも、観光ガイドというボランティア活動を体験し、堺の歴史文化を学び、お客様へのプレゼンテーション、おもてなしの精神などを学んでいただく場を提供し、大学生からは若い感性での堺の魅力を学ぶという大学との相互連携活動の場として学生を受け入れています。

今年も羽衣国際大学の3名の女子学生を9月1日から14日までの10日間お預かりし、ガイド体験をしていただきました。

各定点でのガイド体験をしてもらいましたが、世界文化遺産の百舌鳥古墳群を主体に拝所前、展望ロビーでのガイド活動を多く実施しました。両定点ともお客様が多く、担当する企画部員も基本は定点配置活動を優先するので、かかりきりで指導はできません。学生さんに教えている途中にお客様が来られ、そちらに対応しなければならず、学生さんはそのガイドぶりを見ながら勉強することになるのですが、お客様がどんどん来られ、黄色い制服を着ている学生さんにも質問もされます。

今年の学生さん達に驚かされたのは、お客様の質問に、物おじすることなく、笑顔で対応して、自分なりのガイドを一生懸命している積極的な態度です。事前に渡した資料や、現場での短いガイド教育では知識は不十分なのに、逃げないで笑顔で接客することができることです。
彼女たちのバイトやボランティア活動の体験が活きているだけはなく、モチベーションの高さが窺えました。

定点にいた観ボラの爺・婆さんも孫のような学生さんの清々しい姿に大変癒され、このような若者が観ボラに入ってくれないかと、ひとしきり思ったことでした。

◇ 南海歴史街道ガイドウォーク　あなたの知らない歴史秘話
「奥河内に残る初秋の惣代＆中ノ谷・棚田を巡る」

【 岡崎 形成 】

今回は“第三回”かわちながの観光ボランティア倶楽部の主催で、９月 14 日（土）に行われました。晴天で気温も上がりました。参加者は 98 名で５班体制での出発です。
美加の台駅を順次１班から９時 10 分に出発しました。

少し細い道を登ったところに石仏寺があります。弘法大師が光る三つの石を見つけて三尊を刻み､そのうちの一体をお祀りしたことから､曼荼羅山阿弥陀寺と号し石仏寺と言われています。

次は大師が掘るように指示をされたと伝わる美しい水の湧く井戸で、大師がこの近くに来られた時、水を所望されました。村の老婆が下の川まで水を汲みに行ったところ大師は大変喜ばれて､「水が無いのであればここを掘ればよい」と指示されて帰られましたが、まもなくして水が出てきましたので大師井戸と呼ばれています。
今でも澄んだきれいな水が溜っています。

中ノ谷・棚田

ここから杉並木の坂道を登っていくと、左手に戦国時代に頂上に石仏城が有ったとされる石仏山(288ｍ)が見え､ふもとの惣代の棚田が見えてきました。
下から見ますと丁度稲穂が黄金色になっていて絶景でした。どんどんと急な坂になってきた細い道を登っていくと、ところどころにため池が有り、また上になっていくほどに耕作放棄地も増えてきました。
棚田の最上段に着きますと眺望も素晴らしく、別方角にアベノハルカスも遠くに見え、皆さん歓声を上げながら写真撮影に忙しそうでした。

次に別筋の細い道から中ノ谷・棚田を降りていきました。ここは下の方にビューポイントがありまして稲穂は黄金色に輝き絵になる絶景で､ここでもまた皆さん写真撮影に忙しそうでした。
お昼近くなりましたので南青葉台の公園で昼食をとり、30 分ほど歩きますと加賀田神社に到着です。

加賀田神社

祭神は応神天皇、仲哀天皇、神功皇后で江戸の中頃に創建されています。
河内長野市指定文化財で平成 28 年に彩色の修復もなされていて素晴らしい出来でした。また近年境内に楠公神社も建立されています。
今回は暑さにも関わらず多くの方に参加いただきまして、遠くは和歌山から２名、一人はリピーターの方です。高低差が 100ｍもあるにもかかわらず、一人が用心のために棄権されただけで他の方は約９km を完歩されました。

定点ガイド部 ニュース

＊「さかい利晶の杜」で企画展「『源氏物語』を解き明かす晶子」を開催

・「さかい利晶の杜」にて、11月2日（土）～12月15日（日）
・与謝野晶子著『新新訳源氏物語』完成80年記念、企画展「『源氏物語』を解き明かす晶子」
・本展では、与謝野晶子が少女時代から最晩年にかけてその情熱を注いだ「源氏物語」の魅力が、『新新訳源氏物語』の自筆原稿や各巻を歌に詠みこんだ「源氏物語礼讃」から解き明かされます
※ ご家族・友人連れで是非「さかい利晶の杜」企画展示室にお出かけを！

＊「妙國寺及び堺伝統産業会館の研修」を行う

・12月3日（火）半日で実施、妙國寺で研修後、伝統産業会館に移動
・対象は28～29期の方。妙國寺は10:00～11:15、伝統産業会館は11:30～12:30
・参加希望の方は、11月活動予定表の各種行事予定欄に〇を入れて申し込む
・当日は、制服・名札着用

★「全体部会」を9月13日（金）に行いました

※下記は、各定点の8月の「日誌」から抜粋したものを掲載しています。

〔Aグループ（川上由)〕

＊ 大仙拝所前（担当：重永・江川信・福島）

・「上から見えると思って来たが、残念。大きさがすごいのは実感できた。」とのお客様に対して、「来年には、気球を上げる準備をしているので、またお越し下さい。」と言いました。
・石室のご案内で「はるかペルシャ辺りから来たガラス容器と思うとワクワクしませんか？」と言うと、「ビックリします。博物館に行きます」と。歴史や古墳好きの方でした。
・協会員になって初めての配置を担当しました。日本の方と思ってお声掛けしたら、タイの方。英語でお願いしますと言われ、シドロモドロでのご案内になりましたが、聞いて頂けました。

＊ さかい利晶の杜（担当：松村・柳）

・岐阜県可児市からの小学5年生と母親(夏休みの自由研究で堺に来た)や北海道と九州の女性(仁徳陵古墳に行ってこちらに立ち寄る)など世界遺産登録で遠方から来られる人が増えている。
・昭和8年生まれの男性が町並模型を見て、チン電の支線に乗って大浜海岸に海水浴に行ったのを思い出して懐かしがっておられた。
・徳島からの男性。最初時間が無いので30分間でと言われていたが、「おもしろい」「すごいなあ」を連発でお客様のご要望で、50分間の案内になった。三好長慶の話をすると南宗寺へ向かわれた。

＊ 千利休屋敷跡（担当：辻・大北）

・寝屋川からの家族連れの小学生に、カクレミノを「ジャンケンの木」と紹介すると、夏休みの宿題になると喜ばれた。**→カクレミノはかぶれる方もいらっしゃいますので、注意してください**

・金毛閣の古材で「井戸屋形」を作っており利休さんも触ったかもしれないという話には喜んでおられました。

・市内石津からの父娘。井戸を目当てに来た。清学院の井戸で汲み上げた経験が楽しく、山口家住宅の 井戸を見学後こちらに来たとのこと。

＊ 山口家住宅（担当：今村・西岡英）

・台湾からの若い男女２名。台湾はフェイスブックが盛んで、個人のフェイスブックを見て来たとのこと。土間の駕籠を説明すると駕籠が小さく、お嫁さんは乗れないのではないかと驚かれていた。

・福岡からの男性。建築関係の仕事で柱・梁などを念入りに観ておられた。ずっと堺に来たかったけど、やっと今日来ることが出来た。

・大阪市内からの大学生４名。古民家の研修で来館。たまたま来られていた台湾の男性に英語が分かる学生さんが通訳してくれました。

＊ 清学院（担当：澤井・古川）

・堺市内の親子２名。「チベット旅行記」を読んでいて、慧海さんについて非常に関心のある方だった。慧海の話にすごい！と連発されていた。勉強になったと言われていた。

・8月 23 日～25 日「清学院寺子屋塾」を開催しました。埼玉からの女性は「山口家住宅で勧められて来ましたが、寺子屋塾の事や慧海さんなどの説明を聞いて、すごく良かったです。」と喜んでくださいました。

・東京からの老夫婦。展示ケースの寺子屋で使っていた実際の教科書を見て感激された。

〔 Ｂグループ（上野　数男）〕

＊ 堺市役所 21 階展望ロビー（担当：平野・南野）

・堺市内の女性２人に古墳群の話をすると「歴史が好きになりそう。今、映画を見ている気持ちになった。妙國寺にもぜひ行きます。」と嬉しい感想いただきました。

・親子連れが多く、子供の自由研究で古墳をするとのことで、古墳の大きさの決め方等を話しました。今から、拝所前に行くとの事で子供用の冊子を購入する事を薦めました。

・8月５日（月）東京方面からの親子連れが多かった。堺市博物館の休館を話すと大変残念がられていた。お客様から「夏休み中は休み無しでやって欲しい」と言われた。

＊ 南宗寺（担当：中西慎・澤野・大橋）

・河内長野からの老男性。南宗寺家康ｴﾋﾟｿｰﾄﾞに「有り得る」と。歴史書を良く読んでおられ、ご案内中の人物について必ず自分の知識を披露。

・大阪からの女性。京都・奈良の寺は殆ど行ったが、これほど京都・奈良の寺に比して見劣りしない寺はないと思う。整ってきれい過ぎる京都の寺よりずっといいと絶賛された。

・岡山と堺からの女性。案内がなければ何も知らずに廻っただけだが、案内して貰ったのでいろいろ解ってよかったと。

＊ 妙國寺（担当：小出・箕野）

・和泉市からのご夫婦。三好実休義賢の話で弾む。**→永禄5年3月5日（1562年）久米田の戦いで、畠山高政の軍勢の根来衆に火縄銃で狙撃され和泉市和気町の妙泉寺に五輪塔がある。**

・静岡からの男性。夜泣きの蘇鉄は凄い、枯山水庭園も見事。堺事件は知らなかったが、「凄い事が起こっていたんですね」と感心されていた。

・千葉からの男性。50年前に泉陽高校を卒業され懐かしい親友との思いや、歴史の凄さに感服されていました。

＊ 堺伝統産業会館（担当：奥野）

・東京から父親と小学生の男の子。夏休みの自由研究が「日本の伝統」とのことで、祖母が堺に住んでいるので、「堺の刃物」をテーマに選んだと来館。

・名古屋からの中年男性。趣味で生け花を習っているとのことで、「先生からハサミを買うなら堺へ」とのアドバイスがあって来館。堺の刃物や鉄の歴史を詳しく紹介すると納得されていました。

＊ 自転車博物館（担当：大橋・溝）

・スウェーデンから自転車で世界一周を目指している方。3Fの“世界一周された坂本達氏”の自転車を見て大変喜んでおられた。

・西淀川からのご夫婦。アメリカ自転車展で奥様がアメリカ製のハーレーダビッドソンタイプの自転車に「私の乗っているオートバイのデザインです」と感激され、また「タンデム自転車も素敵で彼と乗りたい」と感想。

広報部 ニュース

★ 「10月号ニュース」

・今月号ニュースのトップページは、“秋季堺文化財特別公開”の紹介です

★ 協会ニュース「世界文化遺産登録記念特集号」冊子を発行

・好評のお声をいただき、ご協力頂きました皆様に感謝しております。

☆ 協会ニュース「季刊誌」の発行

・「季刊誌　秋篇」をお届けします。年４回発行

（編集後記）

つれあいが友だちからスズムシをいただきました。彼女がめずらしく生き物の世話をしていますが、その甲斐あって、夜ごと鈴を転がすような鳴き声を聞くことができる今年の秋です。

このたび、季刊誌「Kanboraの箱」を発刊できることになりました。発刊にあたってご尽力をいただきました方々に御礼申し上げますとともに、読者の皆様には「協会ニュース」ともども、ご愛読・ご活用をお願いします。なお、次号以降も原稿等のご協力をお願いすることもあろうかと思います。あわせてよろしくお願い申し上げます。　　住谷　多喜男

◇ Ｊ：ＣＯＭ堺「堺シティレポ」１０月の放送予定

・10月のＪ:ＣＯＭ堺の「堺シティレポ」放送予定（堺市広報部より）。
・放送された場所に行く方法や概要などに注意を。
・『Ｊ：ＣＯＭ堺　11チャンネル　15時00分～15時15分、22時15分～22時30分』。
※ 特別番組などで放送時間・内容を変更・休止する場合あり。
過去の番組は、市ホームページにも掲載あり。(一部を除く)。

≪2019年（令和元年）１０月分≫

放送日		番組名
～10月 4日（金）まで 26日（土）～11月1日（金）		百舌鳥・古市古墳群　世界遺産登録決定（4）(5)
10月 5日(土)	～ 11日(金)	古代のロマンにふれる　百舌鳥古墳群（3）
12日(土)	～ 18日(金)	もしもの時に備えて　防災意識を高めよう（2）
19日(土)	～ 25日(金)	芸術文化の感動と喜びを ～フェニーチェ堺グランドオープン～（1）

※ 最新の番組名は、堺市ホームページ内「堺シティレポ」のページをご覧ください。
http://www.city.sakai.lg.jp/shisei/koho/koho/sakai_city_repo/index.html

《インフォメーション》

◇ 語学同好会のご案内

“百舌鳥・古市古墳群”の世界文化遺産に登録により、大勢の外国の方が来堺されています、堺のまちをご案内しましょう!

会の名称	開催日			開催時間	開催場所
・英会話サークル	10月	9日	(水)	14：00	古市古墳群を散策（藤井寺駅集合）
・韓国語同好会	10月	3日	(木)	10：00	堺市立国際交流プラザ5階会議室
・中国語同好会	10月	17日	(木)	9：45	堺市立国際交流プラザ5階小会議室

※ 上記サークルに参加希望の当協会員は、直接、会場で申し込みください。

☆ 先輩の方も新入会の皆さんも、奮って参加ください！

《ガイド便利ＭＥＭＯ》

◇ 施設の１０月の休館日(休園日)について

・山口家住宅・清学院	(休館：毎週火曜日)	1日・8日・15日・22日・29日
・堺アルフォンス ミュシャ館	(休館：毎週月曜日)	7日・15日～18日・21日・23日・28日
・日本庭園	(休館：毎週月曜日)	7日・15日・21日・28日
・堺市博物館・伸庵	(休館：毎週月曜日)	7日・21日・28日
※ ＶＲツアー・古墳シアターは、21日・28日は、観覧できます。		
・みはら歴史博物館	(休館：毎週月曜日)	7日・15日・21日・28日
・自転車博物館	(休館：毎週月曜日)	7日・15日・21日・28日
・堺伝統産業会館	無 休	
・さかい利晶の杜	(休館：毎月第3火曜日) 15日 ※ 観光案内展示室のみ観覧可。	

《 あ・ら・かると 1　同期会勉強会の報告 》

今月の同期会報告は、ニューフェイスの29期と古強者の域に達する17期のリーダーの投稿です。

＊29期「令Ｏｎｅ会」の紹介と勉強会

【29期　伊庭　康行】

自主研修～古市古墳群見学～

第29期です。令和元年デビューを契機に「令Ｏｎｅ会」とし、15名でスタートしました。「一人の十五歩より、十五人の一歩」をモットーに、末永く堺観光ボランティア活動に邁進したいと思いますので、ご指導宜しくお願いします。

さて、無事、入会式を終えた7月31日、自主研修として古市古墳群見学を行いました。先輩からは「エライ、早いな！」との激励・心配？の声かけもありましたが、「課題は、やりながら考える」で進めました。古市古墳群は２市にまたがり、範囲も広いので、明日からの定点デビューを控え、車分乗で午前中の行程としました。

羽曳野市役所集合・発で、羽曳野市観光ボランティア「史遊会」細見氏の案内で、先ず、市役所裏の墓山古墳へ、古墳群の中央に位置し長さ225m、高さ21mの大きい前方後円墳です。濠と堤、４基の陪塚を持ち、鉄の鎧甲、鉄の農具等が発掘されています。次に、近くの市文化財展示室へ、家形埴輪（右図)、鳥形、人形、円筒埴輪など多種類の埴輪が、プレハブ建屋にぎっしり納められていました。「市の 40%が遺跡、どこを掘っても（遺跡が）出てくる」を実感しました。

津堂城山古墳の石棺(レプリカ)

次に、竹内街道を通ってヤマトタケル伝説のある白鳥陵古墳へ。広い濠に囲まれ、水の上に浮かぶ島にぴったりな、原生林の美しい墳丘でした。くびれ部北側には造り出しをもち、静寂な雰囲気でニサンザイ古墳を思い浮かべました。

古市大溝跡を見ながら、峯ケ塚古墳へ。平成初めに後円部で石室が発掘され、武具や豪華な装飾品、玉類が3.500点以上も出土し、全国的に注目を浴びました。

藤井寺市の津堂城山古墳に移動し、長持形石棺のレプリカ（長さ3.3m、幅1.7m）が置かれガイダンス棟では３体の水鳥形埴輪（重文）が展示されていました。また、防腐剤と考えられる水銀朱も２ｋｇ出土しています。

応神天皇陵古墳拝所前

最後は応神天皇陵古墳です。古市古墳群最大、長さ425m高さ36mで羽曳野の町で見る風景では、そそり立っています。拝所前からは、直接、濠と墳丘が見え、親しみやすさを感じました。隣接する誉田八幡宮には鞍飾り金具（国宝）が伝わっています。

以上、古市古墳群の概要を知ることができ、これからのガイド活動の参考になりました。ただ、行けなかった古墳や史跡も多く、今後の「令Ｏｎｅ会」の研修計画としていきます。

＊にこにこ会（17期）の活動と高岡旅行

【木村　義穂】

にこにこ会は基本的に毎月の定例会と不定期の屋外勉強会で構成されます。

定例会の内容は運営委員会のフィードバックを中心とした協会動向の「連絡会」と「屋内勉強会」及び第二部の「懇親会」です。

「屋内勉強会」はメンバーのＫさんが「堺鑑」を読みやすい口語文に翻訳してくれた事から始まりました。読んでいると解らないことが随所に出てきます。誰かに解説をお願いしようかと考えましたが、みんなで解らないままに意見を出し合うことに意義を感じ、それでも不明の時はパスするといったアバウトな勉強会ですが、それが気楽で今日まで約８年間続いています。

その後テキストにした書物として、「和泉名所図会」「全堺詳志」「元禄２年堺大絵図」「倭と韓国」「古事記・日本書紀」「大和川」「百舌鳥古墳群」「柳原白蓮さんの思い出」「金田風土記」「むかしの黒土」「堺台場」等々があります。

第二部の「懇親会」には当初は女性の参加が少なかったのですが、今日では家庭のご理解もあり、毎回多数の女性の参加があり、皆楽しみにしておりにこにこ会の団結の大きな要素となっています。

屋外勉強会の初めの頃はＡさんの企画で竹内街道を完歩したり、京都へバスツアーしたり、堺市内の「佐助」「糀屋雨風」「北山染工場」「晒工場」「大醤」などの見学をしたりしましたが、途中からメンバーを区毎の５班に分け、持ち回り幹事で堺市内や近隣を散策しました。

最近は、平成29年４月にＫさんの出身地である出雲地方（テーマは鉄と神話）を２泊３日で旅行したのが良かったので、以後は宿泊旅行になりました。昨年は11月にＭさんの出身地高知（テーマは高知城と朝市）へ１泊で行きました。今年はＮさんの出身地である富山県（テーマは稚鮎と河内鋳物師）に６月10日、11日の１泊２日で行きました。その内容を少しご紹介させていただきます。

初日は８時に大阪駅に集合し、サンダーバード、北陸新幹線で新高岡へ、新高岡駅前での昼食は富山名物白エビの天丼、つづいて城端線、世界遺産バスを乗り継いで世界遺産の相倉合掌造り集落を見学後、砺波に戻り、今夜のお宿「川金」へ。「川金」は庄川の清流にたたずむ宿で、出された稚鮎の炭火焼きの美味しかったこと。勿論追加して焼いていただきました。味には大満足ですが、量的にもう少し欲しかったくらいです。

二日目、天気の都合で天晴らし海岸から立山連峰は望めないと判断し、高岡市内散策に重点を置きました。（実は晴天の期待できない６月を選んだのは解禁早々の庄川の稚鮎を優先したからです。）

高岡は加賀藩第２代藩主前田利長公が隠居城として開いた街で、路面電車が走り、重要伝統的建造物保存地区のある落ち着いた町並みです。今回目的にした金屋町もその一つで、地区内にある公園には「高岡鋳物発祥地」の碑があり、その碑に「河内丹南勅許鋳物師の嫡流」との文言を確認しました。

その後、利長公の菩提を弔うため３代藩主利常公が建立した瑞龍寺をご住職の案内で見学しました。その規模と荘厳さは流石に百万石の大名普請だと感心した次第です。

最後に、積み重ねた勉強会の成果は日頃のガイドに活かせる事は勿論ですが、当会では特定の誰かが常に世話役ではなく、みんなが交代で世話役をするところに良さがあると考えています。

《 あ・ら・かると ２ 》

＊ ガイドの豆知識　10　妙國寺に医学校と女学校があった

【野澤　昭一】

堺事件の記憶がまだ冷めやらぬ明治７年(1874) ５月のこと、妙國寺境内に堺縣醫学校が新設された。(堺市史第３巻より)

堺縣令税所篤が、堺縣に高等専門教育学校を新設する事業の一環としてであった。当時、堺縣假醫学校と称した。同年６月醫学校診察所規則を設け、校内に診察所を置いた。

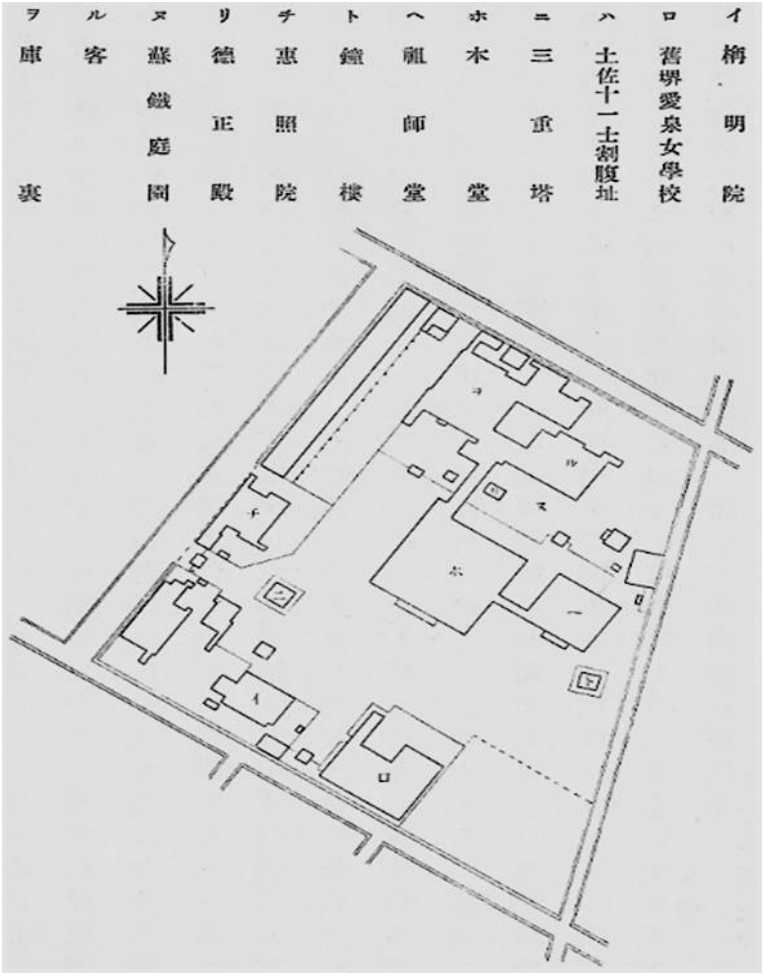
・同８年２月に文部省の許可を得て醫学校兼病院としたが、暫くして新しい場所に移った。

・同９年９月に従来のものを廃して、公立堺縣病院となし院中に醫学教授局を置いた。

・同10年政情不安定や財政不足等が原因で、惜しくも廃校になった。(堺市史第３巻より)

その後、堺市史第７巻によると、妙國寺境内図に舊愛泉女学校校舎が記載されている。現在の香ケ丘リベルテ高等学校(浅香山)の前身であり、同校の沿革履歴に創立大正 11 年(1922)が記載されています。妙國寺には、信長の蘇鉄伝説・家康の本能寺の変・堺事件等の、事件がらみの逸話話題が豊富だが、近代教育文化発展の場所としての価値を見直しても良いのではないだろうかと思います。ボランティアガイド時に、妙國寺近代歴史の一環としてひと言加えれば、なお一層の深み・重みがでてきそうな気がします。ちなみに現堺市立総合医療センターは、大正 12 年(1923)創建の堺市立公民病院が前身であり、明治７年の堺縣病院との直接の関係はみられない。税所篤は、師範学校・医学校等教育関係・大濱灯台・奈良公園の建設等の優れた業績を今に残している。

大正 11 年妙國寺境内図(堺市史第７巻より)



イ　梅明院
　　センミョウイン
ロ　舊堺愛泉女学校
　　キュウサカイアイセン
　　ジョガッコウ
ハ　土佐十一士割腹址
　　トサジュイチシカップクアト
（ハ＝図中には確認できない）

ニ　三重塔　サンジュウトウ
ホ　本堂　　ホンドウ
ヘ　祖師堂　ソシドウ
ト　鐘楼　　ショウロウ
チ　恵照院　ケイショウイン
リ　徳正殿　トクショウデン
ヌ　蘇鐵庭園ソテツテイエン
ル　客殿　　キャクデン
ヲ　庫裏　　クリ

《 トピックス 》

＊我が闘争～真の健康とは～ 「目指せ！東京2020」

【西井 健】

人生何が起こるか、全く一寸先は闇とはまさしくその通りになりました。こと健康に関しては過信があった私、１年間に２度、いずれを取ってもお先真っ暗の、重大症状だったのです。今年開けにその第２弾が起きました。「食道癌：ステージ３」を宣告され即入院。４月３日より加療に入り、抗がん剤投与を続けながら、手術に向けて体力充実に努めました。６月11日（月）に14時間に及ぶ手術を受け、なんと翌日から、即、立ちあがり運動をリハビリ指導員から促され、少しずつ歩いて10m、20mと伸ばしながら体力回復に向けてのリハビリを続けてきました。その甲斐あって、7月20日(土)晴れて退院することができたのです。現在は、早朝ウォーキング35分を再開、社会復帰に向けて精進しております。

今から56年前、東京オリンピックの聖火ランナー公募を知り、応募したいと思ったのですが、年齢条件がオーバーとなり申込みを断念しました。その時「よし、それやったら自分で東京まで行ったろやないか！」に火が付き、堺から東京まで約600㎞を10日間で走破した事が、今でもしっかり脳裏に焼き付いています。その後は、堺市での市民オリンピックの前身となった、郡市対抗陸上大会で走高跳にエントリー、堺市で３年連続優勝し、全国大会も目指しました。夢に終わりましたが、目標はオリンピック開催会場の国立競技場でした。

実は、真の健康と向き合いながらリハビリに励むここ最近、我が闘争心に再び火がついたのです。この度、東京2020オリンピック聖火リレー公募に手を挙げさせていただきました。「ぜひ走りたい、ぜひ当時の情熱を呼び起こしたい」と。来年4月14日に、堺市内の仁徳天皇陵古墳外周道路の約2.800ｍを、12人のランナーリレーで聖火を引き継ぐ祭典の一員となれたら、との思い一心で。1964年東京オリンピック時の聖火ランナーリレー(21歳以下)の条件に適わなかった夢を、ぜひ今回は実現したく、参加に意欲を燃やし、結果発表を心待ちにしている今日この頃です。

≪写真ニュース≫

＊FCバス試乗会のガイド報告

【細谷 利晶】

9月7日堺市主催のFCバス試乗会のガイドを致しました。FCバスとはFUEL CELL BUSの略で燃料電池（酸素と水素の化学反応で発電）バスの事です。
堺市が目指しているSDGｓ（持続可能な開発目標）の一環として導入が検討されています。今回はトヨタ自動車のFCバスSORAに乗車し午前、午後の3回、堺市内を2時間前後で観光する試乗会でした。FCバスは今迄のディーゼルエンジンと比べて音や振動、排ガスが無い事が特徴です。更にSORAはスタイリッシュなデザインのバスで、待機中の市民広場では一般の方も写真を撮られ、町中では市民の注目の的となっていました。車中もバリアフリー化が図られ車椅子の方も楽に乗車、着席されていました。肝心のガイドですが車内が静かなので、しっかり聞いて頂きましたとしておきます。新しい環境大臣のもと堺市内を FCバスが走る日が近いと思います。

2019年 7月度 活動実績と内容

＜会員の活動実績＞

	正会員数	236 名
	当月全休会員数	12 名
会員活動参加数		224 名

定点案内所	定点案内所	1,040 名
	事務局・ガイド事務	168 名
	展望ロビー・学童ガイド	4 名
ガイド活動小計		1,212 名
ツアーガイド		115 名
その他	会議・研修会・勉強会	92 名
	イベント	98 名
	打合せほか	257 名
会員活動合計		1,774 名

月/日	その他活動の主な内容	活動人員
7/1	理事会・運営会議 於: 総合福祉会館	25 名
5・6	世界遺産登録決定 パブリックビューイングに参加	98 名
10	29期新入会員の入会式	13 名
24	勉強会「世界遺産登録について(講師:世界遺産推進室)」	42 名
29	観光情報連絡会 於: 市役所	6 名
30	協会の部長会議 (正副理事長と各部長)	12 名
	案内所ガイド以外の主な活動 計	196 名

＜来客数実績＞

定点案内所ガイド		
	市役所展望ロビー	
	一般	4,523 名
	学童・先生	181 名
	大仙拝所前	9,508 名
	南宗寺	599 名
	山口家	761 名
	清学院	471 名
	利休屋敷跡	1,895 名
	妙國寺	227 名
	自転車博物館	242 名
	伝統産業会館	735 名
	利晶の杜	2,054 名
	ミニガイド	ーー 名
ツアー観光ガイド		
	ツアー観光ガイド	1,585 名
特別公開など		
今月の来客数合計		22,781 名
2019年度のご案内人数 合計		85,981 名
当協会の創設(平成7年4月)依来のご案内人数累計		2,359 千名

2019年 8月度 活動実績と内容

＜会員の活動実績＞

	正会員数	251 名
	当月全休会員数	22 名
会員活動参加数		229 名

定点案内所	定点案内所	1,089 名
	事務局・ガイド事務	180 名
	展望ロビー・学童ガイド	0 名
ガイド活動小計		1,269 名
ツアーガイド		70 名
その他	会議・研修会・勉強会	46 名
	イベント	0 名
	打合せほか	313 名
会員活動合計		1,698 名

月/日	その他活動の主な内容	活動人員
8/5	運営員会議 於: 総合福祉会館	27 名
19	協会の部長会議 (正副理事長と各部長)	13 名
20	観光情報連絡会 於: 市役所	6 名
23~25	清学院で「寺小屋塾」の開催	13 名
26~27	ニュースの発行・発送	12 名
	案内所ガイド以外の主な活動 計	71 名

＜来客数実績＞

定点案内所ガイド		
	市役所展望ロビー	
	一般	4,857 名
	学童・先生	0 名
	大仙拝所前	11,075 名
	南宗寺	631 名
	山口家	697 名
	清学院	486 名
	利休屋敷跡	2,164 名
	妙國寺	188 名
	自転車博物館	183 名
	伝統産業会館	981 名
	利晶の杜	2,242 名
	ミニガイド	0 名
ツアー観光ガイド		
	ツアー観光ガイド	1,585 名
特別公開など		
	華美芝居など	105 名
今月の来客数合計		25,194 名
2019年度のご案内人数 合計		111,175 名
当協会の創設(平成7年4月)依来のご案内人数累計		2,384 千名

☆ ２０１９年（令和元年）10月度 月間予定表

日	曜	行　　事	時 間	場　　所
1	火	「第1回 令和２年新年祝賀会準備ＰＪ会議」	13:30	堺市総合福祉会館
4	金	定点ガイド部 Ｂグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館
5	土	ＪＡ堺市「ＣＲＯＰ」取材（中区深井中町）	9:00	集合：泉北高速深井駅改札口
7	月	定点ガイド部 Ａグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館
		運営委員会	14:00	東洋ビル
8	火	研修部会議（見学可）	14:00	堺市総合福祉会館
10	木	ツアーガイド部会議（見学可）	13:30	堺市総合福祉会館
		総務部会議（見学可）	14:00	堺市総合福祉会館
11	金	定点ガイド部 全体会議（見学可）	9:30	堺市総合福祉会館
		企画部会議（見学可）	10:00	堺市総合福祉会館 第5会議室
12	土	ＪＡ堺市「ＣＲＯＰ」編集会議（中区深井中町）	14:00	山之口商店街プラザ
13	日	秋季堺文化財特別公開責任者会議	10:00	堺市総合福祉会館
14	月	「10月の自転車ﾂｱｰ」［竹内街道と古市古墳と長尾街道］	9:00	集合：大仙公園観光案内所
		さかい利晶の杜定例会議	16:00	さかい利晶の杜
15	火	「堺観光情報連絡会」	10:00	堺市役所 高層館 2階
		＜協会ニュース１１月号＞原稿締切り		＜広報部＞
16	水	広報部会議（見学可）	14:00	堺市総合福祉会館
18	金	「大阪・奈良歴史街道ﾘﾚｰｳｫｰｸ 第5幕 第3回」	9:30	集合：近鉄大阪線桜井駅南口
		事業部会議（見学可）	14:00	山之口商店街プラザ
20	日	《堺まつりパレード》大小路通り（終日）		
		「第33回 堺新発見ﾂｱｰ」〔ベイエリアと堺まつり〕	13:00	集合：南海本線堺駅東口改札前
21	月	定例部長会議	9:30	堺市総合福祉会館
22	火	「ツアーガイドの為の博物館研修」	13:30	堺市博物館
23	水	「広域連携歴史探訪ｶﾞｲﾄﾞｳｫｰｸ 実行委員会」	13:00	住吉区役所４階会議室
		「ツアーガイドの為の博物館研修」	13:30	堺市博物館
24	木	「堺ウォーキングツアー（ｲｵﾝｳｫｰｸ）」第1回下見	9:30	堺市博物館前
25	金	〔協会ニュース１１月号〕発行作業	10:00	観ボラ オフィス
29	火	「堺ウォーキングツアー（ｲｵﾝｳｫｰｸ）」第2回下見	9:30	堺市博物館前
【 予告 】				
・「秋季堺文化財特別公開」			11月１日（金）～ ４日（月・休）	
・「秋季堺文化財特別公開 報告会」			11月 18日（月）さかい利晶の杜	

NPO 法人堺観光ボランティア協会

ツアーガイド実施報告

《2019 年 8 月度》

[2019 年 10 月 1 日発行]

NPO法人 堺観光ボランティア協会ニュース 10月号 2019年 令和元年10月1日発行（269号）

令和１年-８月度ガイド実施報告 （敬称略）

総件数　56件　ご案内人数　813人　担当ガイド　70人

ご案内						
日	曜	お客様	人数	時間	場所	担当ガイド
2	金	小林 良光様	1名	13：00 16：30	展望ﾛﾋﾞｰ 仁徳陵 博物館 大仙公園内古墳	丸山
		※千葉県（全国古墳数第3位）からのお客様。近くに船戸古墳群や古代たたら遺跡があり、それだけに熱心且つ興味を持って聞いて頂けました。さらに「百舌鳥古墳群の巨大さ」「ＶＲはじめ博物館施設の充実」にはご満足いただけたようです。今回は奥様と京都で合流との事、次回はご夫婦で「堺まち歩き」を是非ともとお勧めしてお別れしました。				
		御坊南海バス 「南海ふれあいツアー」	11名	13：30 16：00	仁徳陵 博物館 利晶の杜	田辺
		※和歌山県御坊からのお客様。当初の計画では堺に来る前に住吉大社に寄る予定だったとの事、道路事情で堺見学を先にすることになりました。全体の行程が前倒しになりましたが、後で住吉さんにも無事寄れたようです。「仁徳天皇陵」拝観を楽しみにしておられ、皆さん満足そうに帰路に就かれました。				
		梅北真史 様 （自転車ツアー）	1名	10：00 12：30	展望ロビー 開口神社 利休屋敷跡 利晶の杜 妙法寺 南宗寺	中村博
		※４０歳くらいの男性で学校の先生です。夏休みに地元の歴史・文化を勉強に来て頂きました。楽しかったと言っていただき感謝です。				
3	土	伊豫田 智子様	4名	9：00 12：30	仁徳陵 日本庭園 履中ビュー いたすけ 御廟山 博物館	西川
		※小学１年と３年生の子供を連れた親子。夏休みの自由研究の課題に古墳を選んだというお姉ちゃんが先頭に立って沢山の古墳を巡った。両親も勉強家で陪ちょうとかホタテ貝型とか事前勉強も充分だったので子供相手でも説明しやすかった。				
4	日	TWCC 堺支部	12名	12：50 15：00	利晶の杜 待庵ツアー 利休屋敷跡 呈茶	浅倉
		※労組の現役女性グループ。若い方たちで堺在住の方や市外の方も含め興味や疑問をその場ですぐ質問され、華やかな雰囲気のなかで館内の案内時間があっという間に過ぎました。				
		大阪トヨタ自動車㈱	7名	14：00 17：30	ニサンザイ 御廟山 いたすけ 履中陵 履中ビュー 博物館 仁徳陵 百舌鳥八幡宮 定の山古墳	西本
		※トヨタ自動車・百舌鳥店のお客様サービスの一環として古墳めぐりを企画。下見ということで全てのコースを丹念に確認されました。終了後のミーティングでも、交通量の少ない道程とか、時間配分とか、お客様本位の細かな気配りで、人数も十数名で取りあえずスタートしようと概要を取り決めました。				
		観光コンベンション協会 「ゆっくり古墳散策」	2名	10：00 13：00	仁徳陵 大仙公園内古墳 いたすけ 御廟山 博物館	川上由
		※小学6年生とその祖父の二人連れ、元気いっぱいに全ての古墳を完歩され、最後は博物館見学後にVRを鑑賞。大仙エリアのフルコースでした。				
5	月	亀山市教育研究推進協議会 社会科部	21名	10：30 12：30	仁徳陵 平成の森 履中ビュー 大仙公園内古墳 収塚古墳	國領
		※三重県亀山市の社会科教師の研修会。現地に有名な能褒野（のぼの）王塚古墳（3基ある日本武尊白鳥陵の１基、墳丘長90m）があり、この古墳と百舌鳥古墳群と比較して何が同じで、何が違うかをテーマに各古墳めぐりをしました。お互いに質問をしながらの楽しい古墳めぐりでした。酷暑の中さすが気持ちが入っていると感心しました。				
5	月	吉田英夫 様	2名	10：00 12：30	展望ロビー 妙國寺 本願寺堺別院 山口家 鉄砲鍛冶屋敷 清学院	奥野

		※芦屋からのご夫婦。先日、世界遺産に登録された大仙古墳に来たが、大雨で他の場所を回れなかったのでと再度来堺。非常に暑さが厳しい中の短時間のツアーでしたが、「色々と見所があり、あっという間でしたが楽しかった」とおっしゃつていただきました。				
5	月	**タビックスジャパン広島「仁徳陵と太陽の塔」**	24名	15：00 16：30	展望ロビー　仁徳陵　孫太夫山古墳	澤井
		※展望ロビーからの眺めが良かったので皆さん喜ばれていました。拝所前では個々に記念写真を撮られ、次に孫太夫山古墳へも行き暑い中にもかかわらず説明もよく聞いてくださいました。				
6	火	**金子貴英 様**	4名	11：00 14：30	仁徳陵　博物館 VR　いたすけ古墳 利休屋敷跡　利晶の杜	弘瀬
		※小学生２人を含む家族旅行で古墳の勉強に来られました。小学３年生にはちょっと難しいのか、１階のパズルで元気復活。ご家族４人の共同作業で３個ハニワ復元を完成させ夏休みの思い出作りとなりました。				
		堺区役所企画総務課	21名	10：30 12：00	堺高校	川上浩
		※市立堺高校生による、拝所前ガイドの研修。目的はシビックプライド醸成。動画とパワーポイントを使い、一般的な知識と、世界遺産になった評価の内容について講義。本番は外国人に対しては英語でも案内するそうです。				
		堺区役所企画総務課	21名	14：30 16：30	堺高校	川上浩
		※市立堺高校生による、拝所前ガイドの研修後のリハーサル。本番が楽しみであり不安もあり。楽しく学んでいました。				
7	水	**佐用町教職員組合**	6名	11：00 14：30	仁徳陵　孫太夫山　博物館	柴田友
		※社会科２人を含む若い先生中心の遠方からの日帰り研修。とても暑い日でしたのでゆったりと博物館を中心にご案内しました。拝所前での記念撮影は６台のスマホやカメラで写真を撮りました。先生らしくとても熱心に博物館を見て頂き、鎧兜の装備体験もして頂きました。				
9	金	**島根県立盲学校**	５名	9：30 11：30	仁徳陵　大仙公園内古墳　伸庵 博物館	辻中
		※周辺地図を良くご存じ。お二人が視覚障がい者ということでパートナーがそれぞれおられたので、安心してご案内することができました。見えない所はさわってもらったりイメージをふくらませたりと、楽しい時を過ごせました。地下の土器パズルにはまっていました。				
		クラブツーリズム関西バス旅行センター「令和初の世界遺産勧告！」	36名	14：00 16：30	博物館　仁徳陵　展望ﾛﾋﾞｰ	小川喜
		※予定通りスムーズに進みました。京都からのお客様でしたが、方違神社の話の時には①都は一時的に東京に移しておりすぐに帰ってくるという話と②先の大戦とは応仁の乱という京都ネタはうけました。				
		観光コンベンション協会「もずバス A-002」	2名	13：00 16：30	郷田商店　山之口商店街　泉州庵 仁徳陵　博物館 VR	森口
		※奈良市と堺市の女性の同級生で、奈良市の女性が世界遺産を観たいとの事で、来られました。春と秋の文化財特別公開を知っておられましたが、パンフレット・ポスター等を関西の主要な駅に配置し、もっとPRすれば良いとの提言がありました。				
10	土	**堺観光コンベンション協会「ゆっくり古墳散策」**	2名	9：50 13：00	仁徳陵　平成の森　履中ビュー いたすけ古墳　御廟山　博物館	矢木
		※香川からのお客様で酷暑の中よく歩いてくれました。さすが暑いので各箇所軽く流し時間を作り、レストランいろはで昼食をゆっくりとっていただいた。古墳人気が高まる中、涼しくなればこの種のツアーは確実に増加するのでVRとともに古墳の特別展にも入れるようにすればよいと思う。				
11	日	**JR百舌鳥古墳群めぐり**	10名	10：30 12：30	御廟山　いたすけ　履中ビュー 大仙公園内古墳　仁徳陵	山下昇 平野

		※皆さん楽しく古墳めぐりされて、元気よく帰られました。古墳ファンで多くの古墳を巡っておられるグループ。知識豊富でした。				
11	日	**第16回堺自転車ツアー**	5名	9：00 12：00	仁徳陵　履中ビュー　いたすけ 御廟山　ニサンザイ　反正陵 展望ロビー	中村博
		※大阪市と堺市から来られた中年の女性二人は、初めての古墳めぐりを楽しまれていました。常連さん 3名には度々のご参加に感謝です。				
12	月	**佐野剛誠 様**	3名	13：40 16：40	御廟山　いたすけ　大仙公園内散策 博物館　仁徳陵	金谷
		※九州からのお客様。35度の暑い中の古墳めぐり。タヌキさまのおでましで、大喜び。早々に博物館へ、シアター、VR体験、特別展と古墳の勉強。仁徳天皇陵を体感され、一路九州へのフェリー乗り場へ…機会があれば、又古墳めぐりをしたいとの事でした。				
		西田由紀子様	4名	13：00 16：00	仁徳陵　博物館　大仙公園内古墳 履中ビュー　展望ロビー	渡辺和
		※静岡県藤枝市からの、お母さん・女子中学生 2名・小一女児のお客様で日中暑い中のガイドでしたが小学一年生もしっかりとついて来てくれました。皆さん古墳に興味があるらしく、静岡県沼津市にある高尾山古墳や若王子古墳群（中学生の女子が知ってました）の話を交えながらガイド。熱心に話を聞いていただきました。				
13	火	**久保田正朗　様**	3名	13：00 16：30	仁徳陵　御廟山　いたすけ　履中陵 大仙公園内古墳　博物館VR	森口
		※世界文化遺産の古墳めぐりをしたいとの事で、横浜から還暦を迎えたご主人の運転で自家用車で来られ、予定より30分前に到着されました。疲れも見せず、暑い中約1時間歩かれました。冷房の効いた博物館に入るとほっとされていました。中世の堺も見学したいのでまた来たいとの事でした。				
14	水	**クラブツーリズム名古屋国内旅行センター「高野山と仁徳陵」**	18名	14：25 15：35	仁徳陵　竜佐山　伸庵/黄梅庵 孫太夫	大北
		※前日、高野山ろうそく祭りを堪能された皆様。本日は高野山観光後堺へ。高野山の涼しさから台風に伴う生温かい風も加わる中でのご案内となりました。お客様もガイドも汗だくになりながらの観光でしたが、「やっと念願が叶った」や「来てよかった」とのお言葉をいただきました。				
16	金	**片岡　眞様** **(自転車ツアー)**	5名	14：00 16：00	仁徳陵　履中ビュー　いたすけ 御廟山　銅亀山　万葉歌碑	中村博
		※父親と小学6年生の娘さん、娘さんの友人3人で古墳の勉強に来てくれました。案内のメモを取る子供もいましたが、各々に自転車の古墳巡りを楽しまれました。				
17	土	**とんすみ歴史部**	3名	13：00 16：00	収塚　仁徳陵　博物館　伸庵/黄梅庵 自転車博物館	寺口
		※気温は 36℃の炎天下を徒歩巡りしました。暑くてへとへとになりましたが、反応の良いお客様で質問も多く喜んでいただけました。				
		堺市教育委員会 **「いわき・さかいフレンドシップサークル2019」**	26名	14：50 17：30	利晶の杜　博物館VR　仁徳陵	福井
		※いわき市からの中学生と付き添いの先生。20分ぐらいの遅れと立礼呈茶で大幅に時間がかかり、大忙しの堺観光になりました。最後の仁徳天皇陵拝所前では、17時も過ぎていたので、いくぶん暑さが和らいでいて、ここでは皆さん中学生らしく写真を撮ったりとくつろいでいました。「堺は暑い」の連発でした。				
		観光コンベンション協会 **「ゆっくり古墳散策」**	2名	9：50 13:00	仁徳陵　平成の森　履中ビュー いたすけ　御廟山　博物館	辻
		※暑い中をいたすけ古墳・御廟山古墳まで歩き、ゴールが博物館。				

18	日	世界遺産関西交流会	5名	9：30 17:00	御廟表塚　ニサンザイ　いたすけ 履中ビュー　博物館講演会　博物館 仁徳陵	樽野
		※毎月一回はいろいろ見学会をされているお客様。百舌鳥古墳については初めての方が多くて、熱心に案内を聞いていただきました。猛暑の一日だったので、花茶碗と博物館の冷房がありがたかったです。				
18	日	観光ｺﾝﾍﾞﾝｼｮﾝ協会 「もずバスA－003」	7名	9：00 12：00	巨大壁画　旧堺燈台　仁徳陵 博物館VR	川上浩
		※大浜海岸は、質問も多く時間配分に気遣いはしましたが、人数が適切で行程的にはうまく運べました。徐々に皆さんが打ち解けて会話に弾みました。				
		観光ｺﾝﾍﾞﾝｼｮﾝ協会 「もずﾊﾞｽA-004」	3名	13：00 16：00	南宗寺　清学院　山口家 伝産会館	川上浩
		※堺東乗車の方がいなかったので時間に余裕、なな町散歩ができました。				
19	月	タビックスジャパン広島支店 「仁徳陵と太陽の塔」	29名	15：00 16：30	展望ロビー　仁徳陵	荻野 岡本匡
		※曇り空の展望ロビー、大仙拝所前では激しい雷雨にあって、慌ただしいご案内になりました。広島、岡山からのお客様、展望ロビーでは百舌鳥古墳群の説明を熱心に聞いていただきました。仁徳陵の前では雷雨に遭い大変でした。				
22	木	堺区役所企画総務課	16名	14：30 16:30	堺市図書館　仁徳陵	川上浩
		※堺高校の学生によるガイド実施の補助が役目です。ガイドされたお客様に聞いてみると「よく勉強されていてよかった」と言ってくださる方もあった。英語でガイドするのが目的だったが時間内に外国人のお客様が無かったのが残念です。堺高校では今後の展開として、10月の世界相撲（堺開催)、11月の世界野球ソフトボール総会とタイアップし、訪堺外国人の方にガイドする機会を設けられないか検討しています。				
		JTB滋賀支店「滋賀県高等学校社会科教育研究会」	20名	13：00 16：15	展望ロビー　利晶の杜　山口家 妙國寺	寺口
		※さすが高校の先生方です。知識が豊富でリーフデ号に感動され逆にレクチャーされました。面白く楽しくガイドしました。				
23	火	堺観光コンベンション協会 「もずバスA-002」	2名	12：45 16：15	郷田商店　山之口商店街　仁徳陵 博物館VR	寺口
		※名古屋からのお客様です。郷田商店でのおぼろ昆布の試食でおいしさに感動され、また水ナスの漬物も買われ、「来てよかったと」と言ってくれました				
24	土	三重交通営業 「三交パルック堺コース」	41名	12：00 15：15	展望ロビー　博物館　仁徳陵　伝産館	松本潤 江川
		※夏休みで子ども連れ参加が多く、お土産も色々見たいとの要望があり博物館のショップ、もず庵にも立ち寄りました。なんでも三重県の方は旅行先でのお買い物を沢山なさるとの事。最後まで楽しまれていました。古墳に興味のある方が多く、質問がたくさん出ました。「世界遺産になって良かったですね」と声をかけていただきました。				
		東武トップツアーズ(株)堺支店　自治体エクスカーション	40名	18：00 22：00	旧堺燈台　巨大壁画　工場夜景 意見交換会	川上浩
		※前日から産業振興センターでの研修や会議に参加していた自治体学会の皆様が全国から堺に集合。大浜の後はJXTGエネルギー、大阪国際石油　三井化学対岸などから夜景の案内。終了後には副理事長2名と私とで、当初のプログラムにも紹介されていた意見交換会に参加。お知り合いと知識が膨らみました。				
		東武トップツアーズ(株)堺支店　自治体エクスカーション	16名	20：15 22：15	心酔	福井 木村義
		※自治体学会のエクスカーションの一部です。参加者は自費とのことで熱心に堺を観光して頂いた様で質問も相次ぎました。全国から参加されていて、参考になるお話も色々とお聞きすることができました。				
24	土	読売旅行岡山営業所 「仁徳陵遥拝と堺散策」	19名	10：15 15：50	展望ロビー　利晶の杜　利休屋敷跡 伝産館　仁徳陵　博物館VR	藤井安 ★森継

		※お目当ての仁徳陵については古墳の南西角をバスで通過してから駐車場に着くまで、古墳が続いていることに、その大きさを体感され大変驚かれていました。博物館でのVR体験、展示物の見学を経て駐車場へ戻りましたが、お客様から「堺はいい街ですね！」「鉄道で個人的に来るにはどんな経路がいいのか？」等のお声をかけていただきました。ガイド研修3日目の今回、初めてお客様のバスを手を振ってお見送りする貴重な体験をしました。				
25	日	JR百舌鳥古墳群めぐり	14名	10：30 12:30	御廟山　いたすけ　履中ビュー 大仙公園内古墳　仁徳陵	竹原　林茂
		※各地からの方々と様々な意見交換もでき、楽しい2時間でした。堺市内の母子、明日が2学期の始業式だが自由研究の宿題「百舌鳥古墳群」ができていないので参加、お母さんが熱心に勉強された。				
		ネイブルツアー 「三木地区区長協議会」	12名	13：30 16：00	利晶の杜　利休屋敷跡　山口家 伝産会館	藤井英
		※三木市の自治会の会長様の勉強会。皆様知識が豊富で反応も良くコミュニケーションは非常に良かった。また三木市は金物で有名で伝産館の包丁には興味津々でした。また来たいと仰っていただき感謝です。				
		クラブツーリズム東京「仁徳天皇陵と百舌鳥・古市・・・」	36名	12：10 14：40	仁徳陵一周　いたすけ ニサンザイ	小出 上野
		※歩く距離の長さで各古墳の大きさを実感していただけたと思います。いたすけ古墳の狸にも出会えて満足の様子でした。ニサンザイ古墳では濠と墳丘がくっきり見え、素晴らしい景色に皆さん感動。スタートを20分早めたが、仁徳陵一周ではもっとゆっくり歩いての声や杖のお二人は座り込んでしまいバスに戻られた。ニサンザイでは眺めがよくじっくり見学していたがセスナの時間に間に合わないと全体の時間設定に無理があったと思います。				
		東武トップツアーズ(株)堺支店　自治体エクスカーション	34名	9：00 13：00	展望ロビー　仁徳陵　博物館VR 伸庵　伝産館	川上浩
		※昨日のメンバーと新メンバーの混合。古墳と茶の湯の話題で堺の一部を堪能していただきました。「古墳のある町・堺」ではなく「古墳もある町・堺」を昨日から案内し、堺が初めての皆様は一様に「堺のイメージが変わった」のご意見。				
		観光コンベンション協会 「もずバスA-003」	8名	9：00 12：00	巨大壁画　旧堺燈台　仁徳陵 博物館VR	川上由
		※百舌鳥バスの一番人気コースでした。全員が東京の方々で、大変楽しくガイドができました。				
		高比良義一　様	3名	10：00 12：00	収塚　仁徳陵　孫太夫　竜佐山 自転車博物館　博物館	山端
		※東京都内の小学6年生男子と祖父母の3人で、夏休みの勉強をかねて堺に来てくれました。陪塚や埴輪のこと、博物館で「古墳のなぜ？なに？」の本を買って帰られました。よい夏休みの勉強ができると思います。				

25	日	観光コンベンション協会 「もずﾊﾞｽA-004」	1名	13:00 16:00	南宗寺　清学院　山口家　伝産館	川上由
		※午前中のもずバスのお客様が引き続き午後も参加。お客様1名に対して添乗員・観光ガイド・バスの運転手の3名で対応、お客様は大喜びでしたが果たしてこれでよいのでしょうか？				
		クラブツーリズム関西国内旅行センター「和歌山で松茸尽くし」	28名	9:30 10:30	仁徳陵　黄梅庵/伸庵　孫太夫山 博物館	加藤
		※案内の最後に博物館のシアターを見たいと言う事になり、少しバタバタしましたが無事全員見ていただくことができました。				
26	月	クラブツーリズム東京「仁徳天皇陵セスナ遊覧と・・・」	36名	13：00 16：50	仁徳陵	大橋
		※関東地域のオープン募集のお客様。八尾からセスナに乗り空から百舌鳥古墳群を見た後、仁徳陵地上確認の2組交互ガイド。各地の古墳を巡る人々で短時間で鋭い質問も多く、古墳時代の時代背景をご理解いただけた。				

26	月	(株)JTBロイヤルロード銀座部企画2課	2名	14:00 15：15	仁徳陵　展望ロビー	若槻
		※前日、添乗員さんから「到着したら驚かないでくださいね」の電話連絡。大型バスに2名ですとの事、到着したバスはJTBロイヤルのロゴ入りバスで、足元が広く窓側1列の座席。定員は10名ぐらいかな。予定の参加数は10人との案内でした。ご案内はそれぞれ30分程度でお願いしますとの予告もあり、拝所では現状と時代背景、古墳期の様子や世界遺産への登録理由などもお話ししました。展望ロビーでは360度の眺望をご案内すると、淡路島やハルカス、六甲山・神戸方面が見えたこと、仁徳陵や古墳の多さにも驚きを示されていました。少人数のご案内、初めての経験でしたが、楽しかったです。				
		神姫観光バス 「神姫観光バス ガイド研修」	15名	10：00 13：30	展望ロビー　博物館　仁徳陵　利晶の杜　南宗寺	野澤
		※バス会社のガイド研修で、現役ガイドさんが全員制服制帽で参加。皆さんが真剣そのもので一生懸命に筆記していました。事前に資料を再確認して臨んでいて良かったと感じました。南宗寺ではスカート姿のガイドさんが蚊に刺されお気の毒でした。				
27	火	クラブツーリズム関西国内旅行センター「百舌鳥・古市古墳群」	38名	11：05 12：20	仁徳陵　博物館	藤井安 浅川
		※世界遺産の仁徳陵の雄大さに感激されていました。中には次回は旧環濠都市堺に来たいとのお声がありました。京都博物館のナビゲーターをされている方がおられて「ここに来たかった」案内にもよく分かったと言っていただきました。				
28	水	相田義雄様	6名	9：30 11：00	仁徳陵　竜佐山　博物館　御廟山 いたすけ　博物館	土井
		※あいにくの空模様でいつ降るかと心配な天気でした。静岡県から昨夜堺市内で宿泊され、朝早くから大仙公園に来られ集合所間まで散策されていました。女性お一人が少し歩くのに不安で、博物館で待機していただきました。世界遺産ブームで来られ、熱心に見学していただきました。終了後全員が、百舌鳥古墳群の冊子を購入しお別れし、午後は奈良へ行かれるとの事でした。				
29	木	堺区役所企画総務課	77名	10：30 12：05	仁徳陵　大仙小学校	川上浩 辻中　井藤 山田豊
		※時節がら、通常の6分マニュアルに加え世界文化遺産について案内しました。優秀な生徒さんで真剣な眼差しで聞いてくれました。「どうやったらガイドできますか？」真剣に尋ねてくる子、「自分の気持ちをはっきり伝えましょう」と言っているうちにみるみる明るい声が増えていきます。成長の早さに感心するばかりです。高学年ともなると、受け止め方や自分ならどうするのか？少し戸惑うところがあるように思えました。次回にはいろんな手法で案内がしてもらえたらと思います。次のリハーサルが楽しみです。				
30	金	クラブツーリズム関西国内旅行センター「和歌山で松茸尽くし」	33名	9：30 10：30	仁徳陵	志野 堀
		※神戸から来られたお客様。五色塚古墳の説明や仁徳陵の前で百舌鳥耳原の名前の話は大変喜んでくれました。皆さんとても熱心に説明を聞いてくださいました。そして今度ゆっくり博物館や堺の街を歩いて見たいと嬉しい感想をいただきました。				
		堺観光コンベンション協会 「もずバスA-002」	4名	13：00 16：30	郷田商店　山之口商店街　仁徳陵 博物館VR	松浦
		※心配していた雨もほとんど降らず良かったです。郷田商店では昆布の話を熱心にお聞きになり、お土産もたくさん購入されていました。仁徳陵やVRではとても感激され、楽しいガイドになりました。				
31	土	「和敬会」	6名	10：00 11：00	南宗寺	宮尾
		※八尾から6名、全員が住職のｸﾞﾙｰﾌﾟでした。20分前に着かれたのでゆっくり案内出来ました。やはり家康公の話に一番興味を持たれた様だった。「今日はいろいろ勉強になりました」と言い残されて次の目的地に向かわれた。気さくな方々でした。				